

追撃の時



野稗

ノビエ

4葉期まで



沢瀉

オモダカ

矢尻葉4葉期まで



蛍蘭

ホタルイ

草丈20cmまで



黒慈姑

クログワイ

草丈30cmまで



水稲用 中・後期除草剤

ツイゲキ[®]

1キロ粒剤



エフイーダ[®] 配合
問題雑草に広く効く!!

自然に学び自然を守る



農林水産省登録 第24169号
©はクミアイ化学工業(株)の登録商標

水稲用 中・後期除草剤

ツイゲキ[®] 1キロ粒剤

除草剤分類 5,2,27

- 有効成分：シメトリン……………3.0%
ピリミスルファン……………0.75%
フェンキントリオン……………2.5%
- 人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)

特長

- 初期除草剤や一発除草剤で取りこぼしたり、後発生した雑草を防除できる中・後期除草剤です。
- ノビエ、一年生広葉雑草、多年生雑草など、幅広い草種に効果があります。
- 花莖が抽出したホタルイ[※]や生育ステージの進んだクログワイやオモダカにも有効です。
- 湛水状態で使用してください。

※ホタルイは草丈20cmまでの登録を有していますが、効果安定のため草丈15cmまでにご使用ください。

適用雑草と使用方法

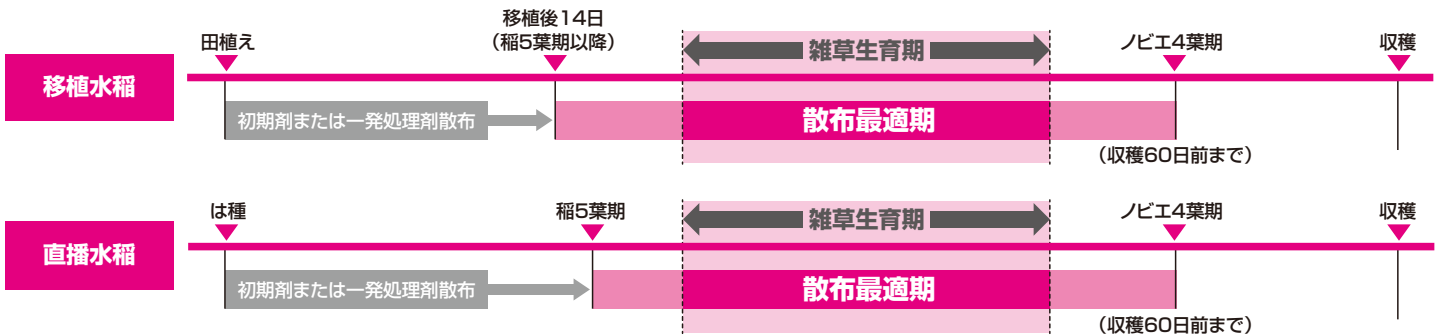
2022年10月12日現在

*印は収穫物への残留回避のため、本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当たり 使用量	総使用回数*	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び 多年生広葉雑草 アオミドロ・藻類による表層はく離	移植後14日(稲5葉期以降)~ ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで	1kg	1回*	湛水散布
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ オモダカ クログワイ	稲5葉期~ノビエ4葉期 但し、収穫60日前まで			

※各有効成分を含む農薬の総使用回数:シメトリン2回以内、ピリミスルファン2回以内、フェンキントリオン2回以内

上手な使い方(使用時期)



使用上の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに、時期を失しないように散布してください。ヘラオモダカはヘラ葉1葉期まで、ホタルイは草丈20cmまで、ミズガヤツリ、ウリカワは5葉期まで、クログワイ、シズイ、コウキヤガラは草丈30cmまで、オモダカは矢尻葉4葉期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生初期まで、ヒルムシロは発生盛期まで、セリは増殖期までが本剤の散布適期です。
- オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイに有効な前処理剤との組み合わせで使用することで、より高い効果が得られます。
- 5葉期未満の稲に対しては薬害を生じるおそれがあるため、使用をさけてください。
- 苗の植付けが均一となるように、代かきおよび植付作業は丁寧におこなってください。未熟有機物を施用した場合は、特に丁寧におこなってください。
- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3~4日間は通常の湛水状態(水深3~5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かにおこなってください。
- 以下のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - 砂質土壌の水田および漏水田(減水深が2cm/日以上)
 - 極端な浅植えの水田および浮き苗の多い水田
- 直播水稲に使用する場合は以下に注意してください。
 - 発芽直後の稲に対しては薬害を生じるおそれがあるので、適切な覆土をおこない、稲の5葉期以降に散布してください。
 - 稲の根が露出した条件下では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
 - 除草効果の低下と生育抑制の薬害が発生するおそれがあるので、入水後水持ちの安定した後に散布してください。
 - 梅雨時期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は、除草効果が低下するおそれがあるので使用をさけてください。
 - 散布した水田の田面水を他の作物の灌水に使用しないでください。

- 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用する場合は十分に注意してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合は異常気象の場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

安全使用上の注意

- 眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 - 散布の際は農業用マスク、手袋、長スボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするともに衣服を交換してください。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
 - かぶれやすい体質の方は取扱いに十分注意してください。
 - 水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
 - 散布後は水管理に注意してください。
 - 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管：密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷凍・乾燥した場所に保管してください。

詳しい使い方、登録内容は
こちらから。



本資料は2022年10月12日現在の知見に基づき作成しています。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌を記載しましょう。